



「湖の子」カルタ・「湖の子」すごろく

活動のねらい ●カルタやすごろくを協力して行うことで、児童相互の交流を深める。	【時 期】 通年
	【場 所】 「うみのこ」船内 活動室
	【時 間】 20分～30分
	【準備物】 ・「湖の子」カルタ 12セット(船内に常備) ※札は、1セットにつき読み札(文字札)、取り札(絵札)各46枚ずつ ・「湖の子」すごろく 8セット(船内に常備) ※1セットにつき、シート9枚、コマ8つ、サイコロ1つ

※「湖の子」カルタや「湖の子」すごろくは、船内生活や琵琶湖のことなどフローティングスクールに関係のある内容となっています。

主な活動の流れ

グループで仲よく「湖の子」カルタをしよう

- ① グループで輪を作り、協力してカルタを床に広げる。

【留意点】

- ・カルタが重ならないように広げる。

- ② 相談して読み手を決める。

- ③ 「湖の子」カルタを行う。

【ルール例】

- ・より多くの札を獲得できた人の勝ち。(チーム対抗制にしてもよい。)
- ・読まれた札に先に触れた方が、その札を獲得する。
- ・お手付をしたら、1枚札を返す。 ※札がなければ1回休みとする。
- ・取り手は両手を膝の上においておく。

- ④ 読み手を変え、繰り返しカルタを行う。

【片付け方】

- ・読み札、取り札(各46枚)の数や向きを確認して、輪ゴムで止める。



グループで仲よく「湖の子」すごろくをしよう

- ① グループで輪になり、協力してすごろくの版をつくる。

【留意点】

- ・すごろくの版は、9枚のシートを組み合わせる。

- ② 各自が使用するコマを決め、サイコロをふる順番を決める。

- ③ 「湖の子」すごろくを行う。

【ルール例】

- ・各マスに書いてある指示に従いながら進む。
- ・早くゴールにたどり着いた人の勝ち。

【片付け方】

- ・コマ8つとサイコロ1つをケースに入れる。
- ・シート9枚を番号順に並べ、輪ゴムで止める。

